

1. 研修講師の氏名、専門分野、保有資格、講師経験の有無

氏名：原田 敬美

専門分野：建築・都市計画・地方自治

所有資格：技術士（建設部門）、博士（工学）、一級建築士

講師経験：東京都職員研修所（1981年）以降、建設省（現国土交通省）、東京都庁、多くの地方自治体で建築、都市計画、地方自治（アメリカの都市計画制度）などのテーマで500件以上の講演をしました。また、海外の学会、大学でも講演をしました。

2. 研修テーマ

自治体のバランスシート活用方策

3. 研修の概要

2000年(平成12年)頃から地方自治体がバランスシートを作成し始めました。バランスシートを見ることで自治体の本当の財政状況が分かるようになりました。しかし、バランスシートの活用方法についての議論はありません。庁舎、学校、コミュニティ施設などの公共施設や道路、公園などの市民生活を支えるインフラ資産の現状の価値、減価の状況が分かります。市民一人あたりのインフラ資産の状況が分かります。インフラ資産を建設するための財源、インフラ資産の建設のための世代間負担が分かります。それに伴い保守管理の計画を立案できます。また、他市バランスシートと比較することで様々な課題を洗い出し、改善のための政策を立案できます。本研修内容は原田敬美が「自治体のバランスシート活用方策」地方財務、2008年6月号～8月号に寄稿した論文に基づきます。

4. 研修対象とする職員

予算・財務部門職員、建築・土木分野職員

5. 研修受講により期待される効果

バランスシートの活用方を学ぶことで、自治体のインフラ資産への投資、維持管理、短長期の財政計画立案の参考となります。